

令和6年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	34	学校名	仙台市立宮城野小学校	校長名	高橋 美和
------	----	-----	------------	-----	-------

1 取組のタイトル、テーマ

「自分たちができるエコ活動を実践しよう」



2 取組の紹介

(1) 学校全体の取組

ごみの分別

- 各教室に置くごみ箱を、もえるごみ・プラスチックごみに分け、分別をしました。
- ごみを回収する際も、もえるごみ・プラスチックごみに分け、回収を行っています。



各教室のごみ箱



回収用ごみ箱

(2) 委員会・児童会での取組

①JRC 委員会

ペットボトルキャップの回収活動を行い、児童のリサイクルに対する意識を高めました。

②環境委員会

花壇の花を紹介するポスターを作成し、掲示しました。また、節電を呼びかけるポスターを作成し、電気のスイッチのところに掲示しました。

③児童会活動「若萩まつり」

できるだけゴミを出さない工夫をして店作りを行いました。使用した段ボールやペットボトルなどは、分別した後、資源回収に出しました。



回収したペットボトルキャップ

今回植えた植物は、
葉ボタン (赤・白・ピンク)
パンジー (いろいろ)
チューリップ
(赤・黄・白・ピンク)
クロッカス (黄・紫)
ヒヤシンス (赤・青・白)

花壇に植えてある葉ボタンとパンジーの写真です→



R6 環境委員会

花壇の花を紹介するポスター



節電を呼びかけるポスター

3 取組の成果 (児童生徒の変容)

日頃からゴミの分別をすることで、児童の分別に対する意識が高まり、互いに声を掛け合う様子も見られました。

委員会等での活動を通して、エコ活動への関心が高まりました。JRC 委員会によるペットボトルキャップ回収や、環境委員会による節電を呼びかけるポスターの掲示により、環境問題への関心が高まりました。